



# 『令和3年度 活動報告』

(一社) 鳥取県 L P ガス協会

# 第40回 定時総会を開催

開催日：令和3年5月26日（水）

会 場：倉吉シティホテル

出席者：106名（実出席18名、委任状出席88名）

※コロナ感染症対策のため人数制限にて開催

鳥取県LPGガス協会では上記日程にて、第40回定時総会を開催しました。総会に先立ち令和2年度鳥取県知事表彰をはじめ各部門の顕彰が行われ、対象者のお名前が読み上げられました。定時総会においては、水谷会長が議長に指名され、上程のあった6議案すべてが全員一致で採択されました。

## 【水谷会長開会挨拶要旨】

総会が昨年と同様人数制限の中行われところぐるしい限りです。昨年1年間を振り返ってみますと、鳥取県内では大きな事故はありませんでした。事故記録では3件ということで大きな事故につながるようなことはなく安堵しております。

また、自然災害も大きな災害はなく有難いことだと思っております。

皆様ご承知のように、今年度より従来の保安対策指針に代わり「液化石油ガス安全高度化計画2030」が国から示されました。この計画に示されたアクションプランの推進を図るためにガス業界は「LPGガス安心サポート推進運動」として今後10年間取り組んでまいりますので、何卒ご協力の程お願いいたします。

いま、鳥取県の人口は減る中であって、世帯数は増えております。高齢化、一人おりの世帯が増え、独居の人にガスを供給していくにあたりこれまで以上に保安対策が必要だと感じています。ガス業界もいろいろ問題を抱えておりますが、身近な手が届く所からやっていかなくてはならないと思っておりますのでご協力をお願い致します。

最後にガス関連事故や自然災害がなく、1年間皆さんが活躍されることを願ひまして、開会のご挨拶といたします。



開会挨拶 水谷会長

上程された議案は下記のとおり

- 第1号議案「令和2年度事業報告(案)並びに収支決算(案)承認の件」
- 第2号議案「令和3年度会費の賦課(案)並びに徴収方法(案)承認の件」
- 第3号議案「令和3年度事業計画(案)並びに収支予算書(案)承認の件」
- 第4号議案「令和3年度借入金の最高限度額(案)承認の件」
- 第5号議案「販売事業に係る申請書類等の提出について承認を求める件」
- 第6号議案「役員補欠選任の件」

鳥取県L Pガス協会 役員名簿 令和3年5月26日現在（敬称略）

職名	氏名	事業所名
会長	水谷 正弘	(株)トンボプロバングス
副会長	雑賀 隆	大陽日酸エネルギー(株)中四国支社山陰支店
〃	吉田和男	日ノ丸産業(株)
〃	矢田貴之	山陰酸素工業(株)倉吉支店
専務理事	谷長 潔	(一社)鳥取県L Pガス協会
理事	安藤孝次	全国農業協同組合連合会鳥取県本部
〃	谷口俊二	山陰酸素工業(株)鳥取支店
〃	太田栄市	(株)トータルエナジーオオタ
〃	平木敏紀	(有)ひらぎ商店鳥取営業所
〃	勝原春彦	鳥取ガス産業(株)
〃	山田友博	湊屋石油(株)
〃	下城良一	(株)JA中央サービス
〃	田中善一	(有)田中礼二商店
〃	杉原 修	山陰酸素工業(株)米子支店
〃	板倉良一	(株)鳥取西部ジェイエイサービス
〃	内藤朝雄	広島ガスエナジー(株)米子営業所
〃	千葉玲一	イワタニ山陰(株)米子支店
〃	濱田幹夫	企業組合里岩商店
監事	長田宗徳	イワタニ山陰(株)鳥取支店
〃	吉村 博美	(株)ヨシムラ
〃	吉田 保	(株)松本油店

## ■総会に先立って下記部門別の表彰者名が読み上げられました。

(敬称略順不同)

1. 令和2年度受賞者
  - ①鳥取県知事表彰  
優良販売事業所 (顕彰 令和2年11月6日受賞)  
大陽日酸エネルギー株式会社 中四国支社山陰支店
  - ②LPガス安全委員会長表彰 (顕彰 令和2年10月22日受賞)  
有限会社 松原燃料店
  - ③LPガス安全委員会長特別表彰 模範保安活動  
一般社団法人 鳥取県LPガス協会 (顕彰 令和2年10月22日受賞)
  
2. 会長表彰受賞者
  - ①優良販売事業所  
小澤瓦斯工業
  - ②優良業務主任者  
瀬戸根 秀幸 (智頭石油(株)鳥取)
  - ③優良従業員  
卯月 千寿 ((株)JAいなば燃料センター鳥取営業所)  
網師本 弘隆 (西日本プロパン産業(有))  
武田 昭吾 (日ノ丸産業(株)鳥取支店)  
森本 壮一 ((株)JA中央サービス)  
山田 潤一郎 (湊屋石油(株))  
土海 伸也 (伊藤忠エネクスホームライフ西日本(株)倉吉営業所)  
藤原 未来 (大陽日酸エネルギー(株)中四国支社山陰支店)  
西本 智哉 (山陰酸素工業(株)米子支店)  
福谷 裕司 (米子瓦斯(株))  
椎木 義仁 (米子瓦斯(株))  
松井 敬和 (米子瓦斯(株))
  - ④永年勤続職員  
大西 如子 ((一社)鳥取県LPガス協会)

# 令和3年度 中核充填所稼働訓練実施

大規模災害発生時において、中核充填所を中心とした特定石油ガス輸入業者等の連携について検証することにより、LPガスの安定供給とより一層の防災体制の確立を図ることを目的とし、令和3年10月7日10時より、鳥取県危機管理局消防防災課、(株)ホームエネルギー山陰米子センター、(一社)鳥取県LPガス協会を主会場としてWebによる通報訓練、中核充填所稼働訓練及び衛星携帯電話による通信確認が開催されました。今年も新型コロナウイルス感染症対策のため従来のような来賓者・関係者を招待せず、関係事業者のみの参加としWeb方式により開催されました。(通報訓練参加事業所は8事業者)

当日は「鳥取県西部地震断層内において震源深さ30Kmで地震発生、マグニチュード7.3、最大震度6強により西部地域を中心に多数の被害が発生した」との想定で、訓練が開始されました。鳥取県LPガス協会本部内に災害対策本部と西部支部長会社に現地対策本部が設置され、水谷会長の「只今より中核充填所通報訓練を開始する」合図のもと訓練が開始され、終了後は各参加事業所より所感を頂くとともに、総評を鳥取県危機管理局消防防災課山内指導員より頂きました。その後、衛星携帯電話による通報訓練も実施されました。

また現地会場の(株)ホームエネルギー山陰米子センターでは中核充填所の稼働訓練が行われました。鳥取県LPガス協会よりLPガスの供給要請を受けた当所は、非常用LPガス発電機の運転に切り替え、50K容器とディスペンサーによる配送車両へのLPガス充填が手際よく実施されました。

鳥取県下には2か所の中核充填所があり、今回は西部での開催となりました。今回2年目となるWeb方式の通報訓練も特に大きなトラブルもなく、緊張感のある訓練となりました。また、より実践に近い訓練になったようです。



訓練を宣言する水谷会長



Web参加者の皆さん

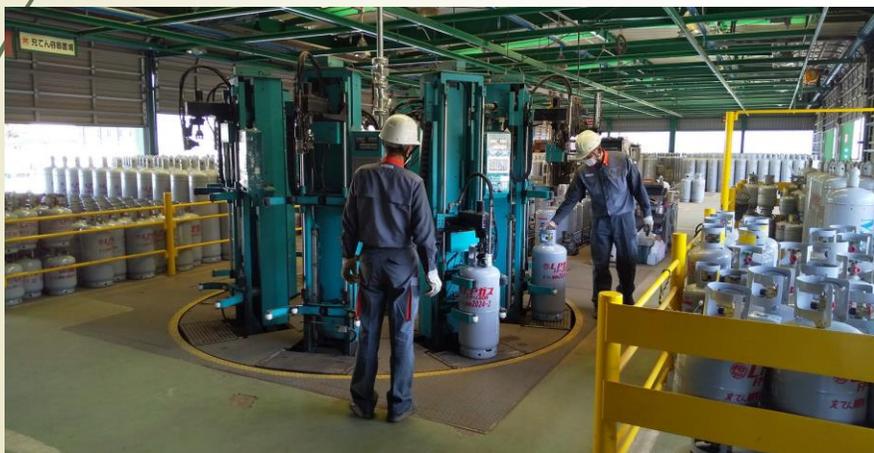
# 中核充填所訓練風景



訓練前点呼



非常用発電機稼働



L P ガス充填風景



ディスペンサーによるL P ガス車への充填

## 令和3年度 LPガス販売事業者保安講習会を開催

例年開催されているこの保安講習会は、新型コロナウイルス感染症対策のため、今年度も昨年に続き鳥取県内3会場での分散開催となりました。

当保安講習会は鳥取県指導の下に開催され、保安の確保に係る行政及び業界の施策等周知徹底を図るものです。講師に鳥取県危機管理局消防防災課松本係長より、まず、令和3年度の立入検査結果が説明されました。併せて、今年度より2020年を目標年度として実施してきた「保安対策指針」に代わり、今後10年間を見据えた総合的なガスの保安対策として「ガス安全高度化計画2030」の説明、また、県協会より「LPガス業界の自主保安運動の概要」が紹介されました。



講師 松本係長

以下、講習内容の概要をご報告します。

立入検査実施数は101事業所、うち不備事業者所は28事業所（前年度19）でした。また、違反事項（重複あり）は次のとおりでした。

- ☞ 貯蔵設備の維持管理（法第16条）（※）・・・9事業所
- ☞ 保安教育帳簿の不備（法第18条）・・・5事業所
- ☞ 供給設備点検・消費設備調査の不備（法第27条）・・・6事業所
- ☞ 保安業務用機器の点検・整備（法第31条）・・・8事業所
- ☞ 帳簿の記載の不備（法第81条）・・・7事業所
- ☞ 販売所等の変更届出・・・・・・・・・・1事業所
- ☞ 14条書面の不備・・・・・・・・・・1事業所

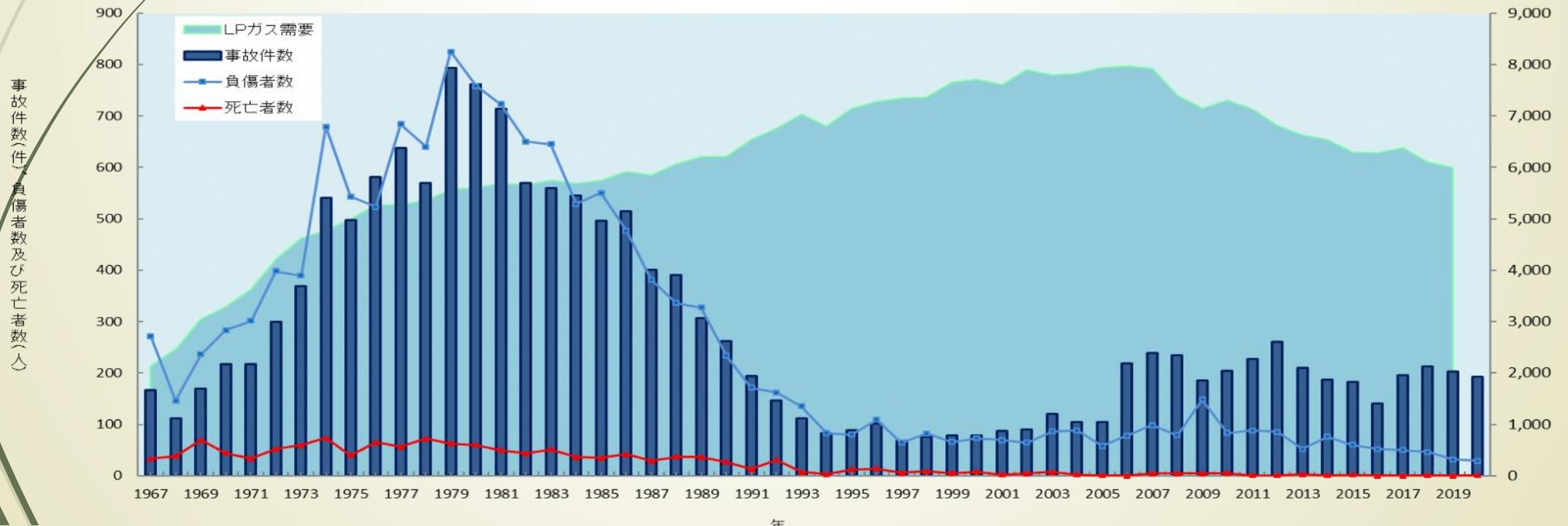
（※）換気口の通風障害、屋根の破損改修、防火戸の開閉障害、  
不要物品の整理、警戒標の視認障害、消火器の腐食劣化等

## 【過去の事故発生概要:全国】

- 1) 1979年の793件をピークにマイコンメーター、ヒューズガス栓、ガス漏れ警報器等の普及により、1997年には68件まで大幅に減少した。
- 2) 1998年から2005年までは、75~120件/年で推移し、2006年以降は事故届の徹底指導等により、140~260件/年で推移している。

## 【2020年の事故状況及び発生原因：全国】

- 1) 事故件数は、192件で前年の202件から10件減少した。また、死亡事故者は1人であった。
- 2) 負傷者数は29人で前年の32人から3人減少した。



## ◇福島県郡山市内でのLPガス事故について

- ・令和2年7月30日（木）、改装中の飲食店で爆発事故が発生。
- ・事故発生当日に、本省ガス安全室及び関東東北産業保安監督部東北支部職員が現場に急行し、情報収集を実施。
- ・高圧ガス保安協会は、物的証拠に基づき技術的側面から調査を実施中

### 1. 発生日時・場所

令和2年7月20日（木）8時57分 福島県郡山市

### 2. 被害

人的被害：死者1名、重傷者：2名、軽症者：17名

物的被害：当該建屋全壊、付近の多数の建物が被害

### 3. 事象

液化石油ガスの漏えいによる爆発事故と推定

### 4. 事故概要

業務用施設（飲食店）において、厨房シンク下、コンクリート上に置かれていた腐食した白管（SGP配管）からガスが漏えい。何らかの着火源により着火して爆発したことが推定されている。

このことにつき、経済産業省産業保安グループガス安全室長名で「福島県郡山市での爆発事故の発生を受けた注意喚起について」の要請文が発出されました。また、その対策として次頁に挙げる各項目が示されました。

### 《法令遵守》

- ・消費設備の基準を遵守する。（法第35条の5、法第38条の2）
- ・保安機関の指摘を受けた場合は、速やかに対応する。（法第35条の5、法第38条の2）
- ・消費設備の基準適合命令を出す。（法第35条の5）
- ・適切に設備工事を行う。」（法第38条の2）
- ・工事記録や配管図面を保存する。（法第38条の2）
- ・異常なおいを察知したらガス会社などに連絡をする（規則第27条周知）
- ・ガス警報器は常時コンセントに差し込んだままとする。（規則第27条周知）
- ・保安機関は適切に調査を行う。（規則第37条、第44条）

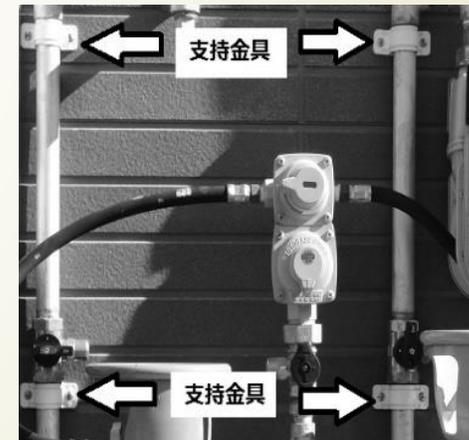
### 《その他》

- ・一般消費者等が休業等でガスを長期間使用しない場合や事業を再開する場合、また、リフォーム等工事を行う際には、LPガス販売事業者等に連絡をする。
- ・目視による点検・調査などを行いやすい位置での配管施行。
- ・集中監視システムの活用、ガス警報器とのメーター連動、業務用メーターの改善。など

## 【LPガス設備の災害対策についての概要】

1) LPガス設備の災害対策強化として次の5点が示されました。

- ☞ 容器の転倒、流出防止対策（鎖、ベルトの上下二重掛け等）
- ☞ 設備強化対策（調整器、メーター等の固定強化、独立した固定架台の設置、PE管、配管用フレキシブル管等の可とう性、耐食性のある管材料の採用）
- ☞ 落下物対策（保護板の設置、容器バルブ保護プロテクターの設置）
- ☞ ガス放出防止型高圧ホース、ガス放出防止器の導入促進
- ☞ 感震自動ガス遮断装置の設置



## 【LPガス容器の流出防止対策について】

以前は容器流出を前提とした回収体制整備に重点が置かれていましたが、今後は、容器が外れた場合の安全対策として、ガス放出防止型高圧ガスホースの設置の徹底や浸水時の容器の固定方法や容器流出防止等の安全対策に重点が置かれ、鎖・ベルトの水流による抜け落ち防止対策や容器浮き上がりによるチェーン抜け防止の対策に重点が置かれることとなり、「LPガス災害対策マニュアル」においても容器鎖2本掛けの設置基準の励行が示されております。

さらに容器流出対策に関する法令改正は、既に令和3年6月1日公布、同12月1日施行となっております。既存物件については令和6年12月1日までの猶予期間を設けることとなっておりますが、昨今の自然災害の多発を見越し早めの対応をお願い致します。

## ◆液化石油ガス安全高度化計画2030について◆

産業構造審議会保安・消費生活用製品安全分科会液化石油ガス小委員会において、2020年を目標年度として実施してきた「保安対策指針」に代わり、今後10年間を見据えた総合的なガスの保安策定として「ガス安全高度化計画2030」が策定されました。

安全高度化目標としては、2030年の死亡事故ゼロに向けた、国、都道府県、LPガス事業者、消費者及び関係事業者が各々の役割を果たすとともに、環境変化を踏まえて対応することで、各々が共同して安全・安心な社会を実現することとしています。具体的な数値目標（件／年）としては、死亡事故0～1件、傷害事故0～25件未満としています。また、実行計画（アクションプラン）としては下記のとおり。

- 1) 消費者起因事故対策
  - ・CO中毒事故防止対策
  - ・ガス漏洩事故防止対策
- 2) 販売事業者起因事故対策
  - ・設備対策
  - ・その他事故防止対策

- 3) 自然災害対策
  - ・地震・水害・雪害対策
- 4) 保安機器の整備
  - ・保安管理体制
  - ・スマート保安の推進

◆ 「LPガス安心サポート推進運動」の展開について

国の安全高度化計画を踏まえたLPガス業界の自主保安運動として、国の高度化計画に示されたアクションプラン等と一体的に展開されます。

1. 自主保安運動の名称

LPガス安心サポート推進運動

2. 運動の期間

令和3年4月～令和8年3月

安全高度化計画は10年スパン、5年間の見直しになっているので5年とする。

3. 目標（安全高度化計画と合わせている）

死亡事故0～1件未満／年、人身事故0～25件未満／年

4. 運動の概要（安全高度化計画と合わせている）

国の安全高度化計画のアクションプランと一体的に展開

5. 具体的な進捗管理の進め方

6. アクション全体の進捗は数字で把握。

- ・重点取組事項として「業務用施設ガス警報器連動遮断の推進」、

「業務用換気警報器の設置促進」、「軒先容器の流出防止対策の徹底」の3点

- ・その他の取組みについては、各県協会の独自調査表により実態把握を行うこととした。

令和3年度保安講習会は令和3年6月15日から18日までの3日間、県内3会場にて下記日程で行われました。

会場名	日時	場所	出席者数	講師
東 部	6月15日 13:30~15:30	とりぎん文化会館	49名	県：松本係長
中 部	6月16日 13:30~15:30	倉吉体育文化会館	33名	〃
西 部	6月18日 13:30~15:30	米子食品会館	59名	〃
3会場合計			141名	

## 鳥取県お客様相談所委員会を開催しました

令和3年10月8日(金)ホテルセントパレス倉吉にてお客様相談所委員会を開催しました。出席委員様からはLPガス業界への貴重な提言・要望を頂きました。また今年度はお客様委員として6委員の内、3委員の方が新しく就任(★印)されました。

【出席者の方々は下記のとおり】

- |       |                            |                        |
|-------|----------------------------|------------------------|
| お客様委員 | ★佐々木ちる子                    | 鳥取市消費者団体連絡協議会会長        |
|       | 平尾 節世                      | 鳥取県連合婦人会常任委員           |
|       | 山口 とも子                     | 高齢社会をよくする会くらよし会長       |
|       | ★廣戸 妙子                     | J Aとっとり女性会会長           |
|       | ★小椋 陽子                     | 東伯郡連合婦人会赤碕地区会長 (欠席)    |
|       | 安達 勢津子                     | 在宅福祉員和田地区会会長 (欠席)      |
| 中立委員  | 山本 晋                       | (株)新日本海新聞社 地域プロデュース局次長 |
|       | 森谷 裕子                      | 日本海テレビジョン放送(株) 取締役編成局長 |
| 業界委員  | 水谷会長、雑賀/吉田/矢田<br>各副会長、安藤理事 |                        |
| 行政関係  | 山本 怜奈                      | 鳥取県危機管理局<br>消防防災課主事    |



開会挨拶 水谷会長



出席委員会の皆様

## 令和3年度 液化石油ガス関係講習・検定試験実施

鳥取県LPガス協会では教育事務所事業（国家試験結果は除く）として下記のとおり資格講習、義務講習を開催いたしました。今年度は新型コロナウイルス感染症対策として、密を避けるための広い会場の確保、マスク・手消毒・検温等の対策を実施しながら、予定されていた全ての講習会と検定試験を終えることが出来ました。検定結果は下表のとおりです。

[資格講習]

(単位：名)

講習の種類		申込	受検者	合格者	合格率	備考
第二種販売講習		18	15	9	60.0%	1回
業務主任者の代理者講習		4	4	4	100.0%	1回
丙種化学液石講習		27	25	12	48.0%	1回
設備士第2・3講習	筆記	29	29	20	69.0%	1回
	技能	20	20	18	90.0%	2回
保安業務員講習		37	37	33	89.2%	1回
合計		135	130	95	73.1%	

## [義務講習]

(単位：名)

講習の種類	申込者数	講習修了者数	備考
設備士再講習	119	119	2回
業務主任者講習	38	35	1回
充てん作業再講習	24	24	1回
保安係員（LP）講習	13	13	1回
合計	194	191	

## [自主講習]

(単位：名)

講習の種類	申込	受検者	合格者	合格率	備考
フレキ管講習	40	40	40	100%	

申込者合計

369

## (4) 試験事務受託事業（国家試験事業）

① 実施日：令和3年11月14日(日)

② 実施場所：県立倉吉体育文化会館

③ 受験科目：高圧ガス製造保安責任者、高圧ガス販売主任者  
液化石油ガス設備士

種 類		願書受付数	受験者数	合格者数	合格 率
製造保安責任者		80	73	26	35.6%
販売主任者		50	49	29	59.2%
設備士	筆記	16	16	4	25.0%
	技能	4	4	4	100.0%
合 計		150	142	63	44.4%

# 令和3年度地域保安指導事業保安講習会開催

- ▶ 経済産業省から委託を受けで実施している地域保安指導事業保安講習会は、保安の向上を目的に
- ▶ 例年、県下に会場を設け開催していますが、本年度も、新型コロナウイルス感染防止の為、eラーニング方式での実施となりました。
- ▶ 受講科目は、法令指導、保安業務指導、CO中毒事故防止、LPガス災害対策の4テーマの中から受講者が選択し受講する方法です。（全科目受講可）
- ▶ 本年度の保安講習は、インターネット環境が整っていれば誰でも受講可能で、1月24日から1カ月間の期間が設けられ、受講生の都合でいつでも受講できる方法で実施され、鳥取県では88名が受講しました。

講習科目	受講期間	
	開始日	終了日
①法令講習	1月24日	2月24日
②保安業務指導講習		
③CO中毒事故防止技術講習		
④LPガス災害対策講習		

## 令和3年度 ガス検知器・一酸化炭素測定器 機器診断結果について

鳥取県LPガス協会では、ガス警報器工業会 中国支部の協力を得て保安の向上に資するため、会員様保有の保安機器の無料診断を毎年実施しております。

以下、診断結果をご報告いたします。

総括として、ガス検知器・一酸化炭素測定器とも合格率が低下していました。また、今回の機器診断は機器の性能状態が範囲内にあるかの診断のため、不合格となった機器は速やかな点検・整備が推奨されています。

- 実施日：令和3年11月17日・18日
- 会場：鳥取会場（とりぎん文化会館）  
倉吉会場（伯耆しあわせの郷）  
米子会場（米子食品会館）

種 別	令和2年合格率	令和3年度合格率
ガス検知器（LPガス）	80.6%	74.9%
CO測定器	86.2%	42.1%

## 高齢者世帯保安指導事業について

生活弱者である高齢者世帯の消費設備を、需要期前に特別調査点検して、要改善箇所の交換修理を行い、事故防止に繋げるため毎年実施しています。また、緊急時の対応も落ち着いて行動できる様、パンフレットも持参し日頃の心がけを注意喚起しました。

今年度はコロナ感染症の影響を受けたものの、実施世帯数は昨年度を上回りました。

◆東部支部	395戸
◆中部支部	747戸
◆西部支部	362戸
合計	1,504戸
(前年)	1,203戸)

配布されたパンフレット



# 令和3年度(一社)鳥取県LPガス協会 会長表彰授与～東部支部～

- 授与式：令和3年6月1日（火）
- 受賞者：優良販売事業所 小澤瓦斯工業  
 優良業務主任者 瀬戸根 秀幸（智頭石油(株)鳥取）  
 優良従業員 卯月 千寿（株いなば燃料センター鳥取営業所）  
 // 網師本 弘隆（西日本プロパン産業(株)）  
 // 武田 昭吾（日ノ丸産業(株)鳥取支店）

本年度も新型コロナウイルス感染症拡大を受けて、総会での表彰式に変えて各事業所での表彰と致しました。授与式には吉田支部長より各受賞者に賞状が授与されました。受賞者の皆様、誠にありがとうございます。



小澤瓦斯工業 様



瀬戸根秀幸 様



卯月 千寿 様



網師本 弘隆 様



武田昭吾 様

## 緊急通報出動訓練を実施 ～東部支部(八頭地区会)～

開催日時 : 令和3年10月22日(金) 11時～12時

会場 : 八頭町中央公民館(八頭町宮谷)

実施者 : 東部支部八頭地区会会員(西尾会長、西川、平木、岸本、丹松

岸本、谷口、国政、事務局(有田)

緊急(災害)等発生時に、すばやく対応できるよう防災工具等が整っているか点検作業を実施しました。



## LPガス発電機を自治体へ贈呈～東部支部～

- 贈呈式：令和3年10月12日（火）10時
- 会場：岩美町役場
- 出席者：岩美町 町長 西垣 英彦 氏  
総務課 課長 村島 一美 氏  
地域防災係 係長 小谷 長生 氏  
（一社）鳥取県LPガス協会 東部支部長 吉田 和男 氏  
矢崎エナジーシステム(株)松江支店長 谷本 啓介 氏  
鳥取瓦斯産業(株)エネトピア岩美 所長 中村 透 氏  
事務局 有田

「10月10日LPガスの日」に合わせて、平成30年度より東部管内の自治体へLPガス発電機を贈呈しています。本年度は岩美町へ贈呈しました。

吉田支部長より目録を受取った西垣町長は「毎年何か氏らの災害が発生している。発電機は災害時に必要なツールでありがたい。役立たせてもらう。」とお礼を述べられました。



贈呈式：西垣町長へ目録を渡す吉田支部長

# 令和3年度(一社)鳥取県LPガス協会 会長表彰授与～中部支部～

- 授与式：令和3年6月8日(火)
- 受賞者：優良従業員 森本 壮一 (株)JA中央サービス
- " 山田 潤一郎 (湊屋石油株)
- " 土海 伸也 (伊藤忠I初スHR西日本株)
- 倉吉営業所)

中部支部では、令和3年度鳥取県LPガス協会会長表彰は、県協会総会での表彰式に変えて、倉吉地区会6月定例会において水谷会長より各受賞者に賞状が授与されました。受賞者の皆様、誠におめでとうございます。



受章者の方々と水谷会長(左端) 矢田支部長(右端)



森本壮一様



土海伸也様



山田潤一郎様

## 中部支部 3地区会 緊急通報出動訓練実施

- 東東伯地区会 令和3年9月9日(木)11:00スタート  
全3事業所参加 出動場所:ハワイアロホール駐車場
- 倉吉地区会 平成3年10月5日(火)9:00スタート  
全16事業所参加 出動場所:天神川河川敷
- 西東伯地区会 令和3年11月4日(木)11:00スタート  
全8事業所参加 出動場所:石見会館駐車場

3地区会とも例年通り、事故を想定し緊急出動体制の系統図に基づき緊急時にスムーズに対応出来るよう緊急通報出動訓練を実施しました。

通報を受けた会員はそれぞれの地区で指定された場所に集合し、ガス検知器・消火器・防災工具・ヘルメット・腕章・車両表・イエローカードを持参し整備されているか確認作業を行い、通報から出動に要した時間や工具等の点検も併せて緊急時に慌てないように備えました。



西東伯地区会メンバー



倉吉地区会保安部員  
による工具点検



東東伯地区会メンバー

# 中部支部 LPガスの日PR活動 衣類乾燥機贈呈

中部支部では「LPガスの日」イベントとして、メーター回収事業の収益金を利用し今年度は2ヶ所の団体へ衣類乾燥機（8kg）を各1台ずつ贈呈することとしました。

■ 贈呈先：三朝町社会福祉協議会

出席者：矢田支部長、松原利志社長（㈱松原燃料店）

■ 贈呈先：赤碕こども園

出席者：矢田支部長、小谷裕之社長（㈱小谷パン店）、事務局森田



三朝町社会福祉協議会へ目録贈呈



赤碕こども園へ目録贈呈

# 中部支部 「ガス衣類乾燥機購入キャンペーン」実施

新型コロナの収束に目途が立たないなかで、中部支部では例年開催していましたが「エコフェスタ展示会」の代替イベントとして、「ガス衣類乾燥機購入キャンペーン」を実施しました。

- 目的：ガス衣類乾燥機の普及による顧客満足度の向上、顧客の電化防止
- 消費者特典：対象期間中にガス衣類乾燥機をご購入いただいた先着30名様に、VISAギフトカード5,000円分プレゼント
- 対象期間：2021年4月1日（木）～6月30日（水）
- チラシ配布：20,000枚

The image shows a collection of promotional materials for a gas clothes dryer purchase campaign. The main flyer features the character '乾太くん' (Kenta-kun) and announces a campaign from April 1st to June 30th, 2021. It offers a VISA gift card (5,000 yen) to the first 30 customers. The campaign is organized by the Chubu Branch of the Gunma LPG Association. Below the main flyer are several smaller panels: one titled '我が家は毎日ホームランドリー' (My home is daily home laundry) showing a modern laundry room, and a grid of four panels highlighting benefits: '家事をもっと時短化' (Shorten housework time), '天候を気にせずいつでも' (No weather worries, anytime), '仕上がり ふんわり' (Soft finish), and '毎日使っても安心' (Safe to use every day). The bottom right panel includes contact information for the Gunma LPG Association Chubu Branch.

キャンペーンチラシ

# 令和3年度(一社)鳥取県LPガス協会 会長表彰授与～西部支部～

□授与式：令和3年7月5日(月)

□受賞者：優良従業員 藤原 未来 (大陽日酸エネルギー(株)中四国支社  
山陰支店)

// 西本 智哉 (山陰酸素工業(株)米子支店)

// 福谷 裕司 (米子瓦斯(株))

// 椎木 義仁 ( // )

// 松井 敬和 ( // )

本年度も新型コロナウイルス感染症拡大を受けて、総会での表彰式に変えて県協会西部事務所での表彰と致しました。授与式には雑賀支部長より各受賞者に賞状が授与されました。受賞者の皆様、誠におめでとうございます。



藤原 未来 様



西本 智哉 様



福谷 裕司 様



椎木 義仁 様



松井敬和 様

# LPガス衣類乾燥機の寄贈とLPガスの日のPR ～西部支部～

西部支部ではメーター回収金予算を活用して、リンナイLPガス衣類乾燥機5キ（乾太くん）3台の寄贈を行いました。寄贈先の選定については、会員に候補先を募集し、4カ所の応募があり厳選の上3カ所が決定しました。グループホームでの贈呈式は行いましたが、保育園2カ所はオミクロン株の感染拡大している中でしたので見合わせることにしました。同時に寄贈先の職員、利用者様に対して、保安啓発パンフレットとタオル・ポケットティッシュを配布しLPガスの日のPRを行いました。

## 1. 寄贈先

- ・グループホームサポートイルカ（米子市石井698-1）
- ・くれよん保育園（米子市新開2丁目8-38）
- ・中央クローバー保育園（米子市長砂町85-8）



〈衣類乾燥機贈呈風景〉

# LPガス衣類乾燥機の寄贈とLPガスの日のPR ～西部支部～

## 2. 贈呈式

日時：令和3年11月12日（金）11時～

寄贈先：グループホームサポートイルカ 共同生活援助施設（米子市石井698-1）

内容：LPガス衣類乾燥機 1台 寄贈

職員15名・利用者35名

贈呈式参加者：副支部長 杉原 修  
（株）岡田商店 嶋本/LPガス協会 加賀



〈衣類乾燥機贈呈風景〉

## 「災害発生時の応援要員と緊急用物資」取りまとめ終了

平成13年鳥取県と当協会とは、県内において自然災害等が発生した場合、緊急用LPガスの調達について「災害協定」を締結しております。

これを受けて毎年12月に各事業所様より緊急時に備え、有資格者数・復旧用機材・緊急用物資の調査を実施しています。災害時により県・市町村からの要請があった場合に備え、ご協力の程お願いいたします。

# (応援要員と緊急物資)

応援要員人数		配管工事業務	設備士資格者	261名	
		点検・調査業務	※保安業務資格者	139名	
復旧用機材					
ガス漏れ検知器		175台	発電機（ガソリン・L P G）	56台	
自記圧力計		174台	ネジ切り機（電動）	105台	
ボーリングバー		103台	ネジ切り機（手動）	18セット	
緊急用物資（*炊出し用・避難所等仮設設備での使用を目的として拠出できるもので中古・新品を問わず）					
容 器	5 k g、8 k g	520本	L P ガス 燃 焼機器	テーブルコンロ（1口）	60台
	10 k g	400本		テーブルコンロ（2口）	98台
	20 k g、30 k g	585本		鋳物コンロ（2重）	287台
	50 k g	330本		鋳物コンロ（3重）	93台
調整器	単段式	361個		炊飯器	63台
	自動切替式	306個		ストーブ	53台
ガス栓	1口	481個		ファンヒーター	131台
	2口	474個		湯沸器	34台
ホース	高圧ホース	249本		給湯器	140台
	低圧ホース	300本		風呂がま	3台
	ゴムホース	2,324m	カセットコンロ	34台	
その他	石油ストーブ	0台	〃 ボンベ	244本	